

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成24年7月20日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-245-0304

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-245-0349

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



7月21日から新校章

□ 感謝の気持ちを忘れず、新たな時代へ

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃ですが、保護者の皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしのことと存じます。皆様方の御支援・御協力のお陰をもちまして、平成24年度1学期の終業、並びに、大手町校舎の閉校を無事迎えることができました。心からお礼申し上げます。昭和58年4月、旧大手町中学校を改築して本校は誕生いたしました。以来30年間、本校児童生徒の健やかな成長を日々見守り続けてきた正門のくすの木と、はらみちを画伯の3枚の壁画。この校舎で学んだ児童生徒との思い出。本校教育の発展を祈念し、歴史を支えてこられた先輩諸氏の御努力……。今日の閉校式を挙げるに当たり、これまでの様々なことが去来する中で、とても感慨深いものがあります。歴史の積み重ねの中に今日があり、明日があるのです。大手町校舎への感謝の気持ちを忘れることなく、新校舎で新たな時代を迎えたいと思います。9月7日の移転・開校並びに創立30周年記念式典では、感謝の気持ちを皆さんと共有するとともに、新たな時代を迎えたことを盛大にお祝いしたいものです。

明日から夏休みに入ります。お子様の健康面や生活面での管理に十分に御留意いただきまして、有意義な夏休みになりますことを心から願っています。そして、登校日には、新設校で元気な子どもたちと再会できることを心から楽しみにしています。

□ 初任者研修実地指導

7月3日(火)に、小学部第6学年1組の酒井敏郎教諭の、7月12日(木)に、小学部第4学年1組の河本由紀教諭の初任者研修実地指導がありました。それぞれ、広島市教育委員会特別支援教育課の北村千恵子指導主事、金本裕史指導主事に授業を参観いただき、御指導・御助言を賜りました。教師の変容があつて、初めて子どもの成長があるということをこれからも忘れることなく、御指導いただいた事項を謙虚に受け止め、今後とも授業改善に努めてほしいと願っています。



研究授業を行う酒井敏郎教諭(左)と河本由紀教諭(右)

□ 中学部1年校内宿泊学習



みんなで一緒に食べた、おいしい朝食

7月5日(木)から6日(金)と、7月12日(木)から13日(金)の2グループに分かれて校内宿泊学習を行いました。このたびの校内宿泊学習では、各クラスで、平和を願って作った折鶴などを平和公園の原爆の子の像にささげるなど、平和学習を取り入れていることが特徴として挙げられます。入学して3か月が過ぎ、クラスや学年の仲間との連帯意識を高める上で、とても有意義な学習であったと、生徒の様子を見て感じました。



原爆の子の像に折鶴をささげました

□ 第1回学校協力者会議

7月5日(木)に、平成24年度第1回学校協力者会議を開催しました。今年度も引き続き委員長(提言部会長)には、元広島市立山田小学校校長 江上正明様に、副委員長(評価部会長)には、広島大学大学院教育学研究科・国際協力研究科教授 林武広様に務めていただくことになりました。私から、本年度の学校経営計画やサポートセンターの設置、教育相談主任やJSTの配属、移転・開校に向けての進捗状況、移転・開校並びに創立30周年記念事業等について説明させていただきました。委員の皆様からは、「評価指標である教職員アンケートは、聞き方によってかなり回答が変わってくる。例えば、『主体的』とはどのような状態を言うのか、教員間で決めておく必要がある。」「目標のないところに評価はないということを教員は忘れてはいけない。」「サポートセンターのエリアは広島市域ということであるが、県と市が一元化を図り、同水準のサービスを提供することが大切である。」「制服の評判がとても良い。生徒も喜んでいる。」など、貴重な御意見や御提言をいただきました。

□ イーストカロライナ大学教育学部長補佐学校見学

7月9日（月）、イーストカロライナ大学教育学部長補佐 Dr. Sandra Warren 様、広島大学大学院教育学研究科教授 小原友行様をはじめ8名の先生方が本校を訪問されました。このたびの訪問は、広島大学グローバル・パートナーシップ・スクールプロジェクト研究の一環で、日本の特別支援教育の現状について理解を深めるとともに、日米の特別支援教育に関する比較研究のための情報を収集することが目的でした。私にとって、慣れない英語を交えての会話でしたが、おもてなしの心をもって、一生懸命御案内しました。短い時間ではありましたが、心が通じ合えた実感があり、大変うれしく思いました。



はらみちを画伯の壁画の前で

□ 第1回学校保健委員会

7月12日（木）に、平成24年度第1回学校保健委員会を開催しました。役員改選では、委員長には牛尾剛士学校医、副委員長には松田文雄学校医が選出されました。続いて、学校側から学校保健計画や学校安全計画、児童生徒の健康状態について、また、学校保健安全法施行規則の一部改正に伴う、学校において予防すべき感染症の出席停止期間等の変更についても報告しました。太田行紀学校医からは、「耳垢栓塞の割合は、他校とほぼ同様である。アレルギー性鼻炎は、重症しか病名を付けていないので、症状があれば受診してほしい。」上田裕次学校歯科医からは、「むし歯は、保護者と学校、子どもの努力で改善できる。ブラッシングや歯科衛生指導に継続して取り組んでいきたい。」永野孝夫学校薬剤師からは、「屋内プールの水質等の管理をしっかりとすること。」「大麻の麻薬は、煙草や飲酒と同じように、子どもに興味を持たせないことが大切である。」松田文雄学校医からは、「怒り行動には、メッセージが含まれている。このメッセージに対してどのように応えていくかが大切な視点である。」「思春期になっても乗り越えることができるセカンドチャンスがある。子どもの持っている強み、はねのける力、たくましさを大事にしたい。」等の貴重な御指導、御助言をいただきました。

□ お知らせ

- 8月11日（土）と12日（日）に新校舎見学会を実施します。多くの方の御参加をお待ちしています。
- 8月21日（火）と8月28日（火）は、全校登校日で、新しい学校への登校となります。この二日間は1学期の授業日数に含まれます。
欠席や遅刻等の場合は、新しい学校へ御連絡ください。 **学校代表電話 (082) 250-7101**
なお、給食はありません。お弁当を御準備ください。下校時刻は、13時40分です。
- 広島県特別支援学校美術・工芸展が、8月14日（火）から8月19日（日）まで、ふくやま美術館ギャラリー・ホールで開催されます。高等部生徒の作品を出展しますので、御覧ください。

間もなく移転・開校！ 日本一の施設・設備を有する特別支援学校 （平成 24 年 7 月 10 日、13 日撮影）

待ちに待った本校の移転・開校がいよいよ近づいてきました。7月13日（金）に、平本教頭と堀川教育相談主任が、事前学習用教材の写真やビデオを撮影するため、現地に行ってきました。工事は大詰めを迎えており、まさに、日本一の施設・設備が姿を現しています。皆さん、移転・開校を楽しみにしてください。



管理棟



教室表示



屋上



かまくら（クールダウンエリア）&廊下



色別された階段



多目的ホール（1階食堂）



ひかりの広場&スロープ



トイレ表示



屋内温水プール



体育館



案内表示板



給食調理室